

## 体育館・プール（アクティビティー エリア）と 図書室・学び室（ラーニング エリア）の建設

### 1. 学習環境コンセプト

「学び舎」「環境」「地域」「思い出」 ⇒ ネーミング

### 2. 図書室構想 別紙

### 3. 体育館の構想

○全館冷暖房完備

○ステージ

- ・明るい照明（収納型フットライト、ボーダーライト、スポットライト）
- ・常設の放送室（2階）※有線およびワイヤレスの放送設備および音響
- ・ステージから登れるキャットウォーク（らせん階段）
- ・ステージサイドの部分（上手、下手）を広く
- ・自動式のスクリーン
- ・操作の簡単な幕

○アリーナ

- ・明るい照明（立ち上がりの早い照明）
- ・電動式バスケットゴールとクリアボード
- ・木製の壁面
- ・シンボルマークをセンターサークルに作成
- ・バリアフリーの床
- ・トイレ、温水シャワー室の設置
- ・収納スペースのある体育倉庫（開放用具、ボール等の用具、ピブス等）  
※3部屋以上の体育倉庫
- ・跳び箱やマットを常時置いておくことができるようなスペース（アリーナ内）

○窓

- ・桃井第五小学校のようなハンドルで開閉できる窓（ハンドルは1階部分に設置）

## ○プール

- ・水の自動注入や自動排水装置
- ・水位調節のために抜いた水をためておけるタンク設置（注水に時間がかかるため）
- ・プールとプールサイドの一体型
- ・階段での入水
- ・強力な簡易型ろ過装置（自動注入塩素装置の設置）
- ・見学場所の設置
- ・目隠しの壁
- ・足洗いと温水シャワー・洗眼の数と配置位置
- ・放送施設および内線施設
- ・プール倉庫の設置
- ・明るい洋式トイレの設置

## ○屋上水田

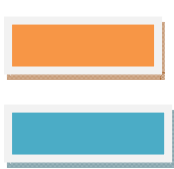
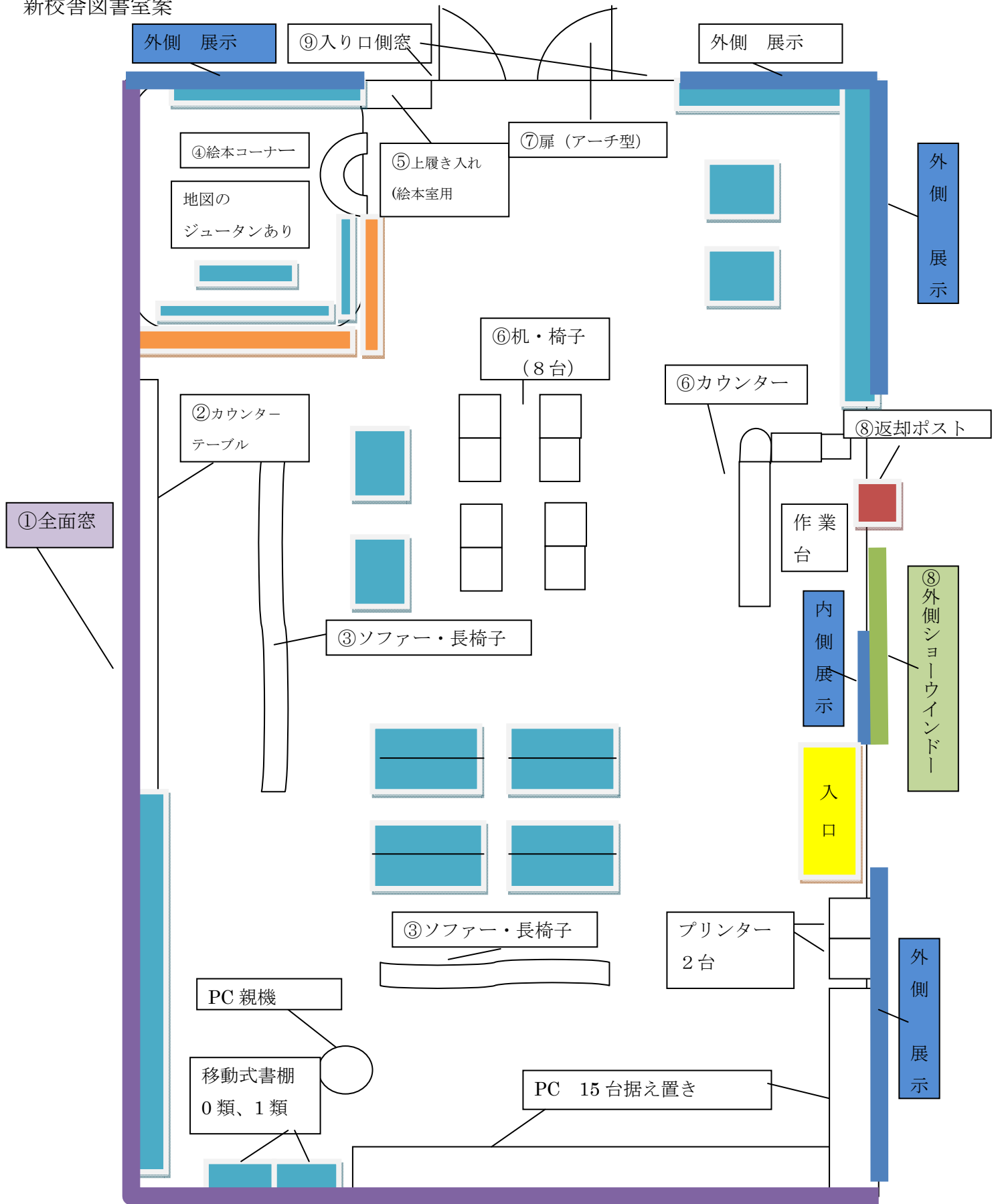
- ・現有の水田の3倍の大きさ
- ・水位を調整するポンプ
- ・太陽光パネル、風力発電機の設置

## ○その他

- ・校舎等と体育館棟の接続

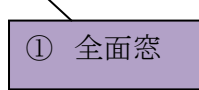
**新プール・体育館棟の特別教室に関する  
永福小学校からの提案**

新校舎図書室案



現在永福小で使用しているあまり高くない書架

新しく購入したほうがよいと考えられる書架



① 全面窓

① ガラス貼りにし、多く光を取り入れて、明るく、心地よい図書が望ましい。  
『憩い・癒し』児童が本の世界に入り込めるよう、夢のある空間を求めます。  
ー下までガラスが無理な場合ー

大きなガラスがよく、また現状のサッシ窓は好ましくない。  
校庭側からの砂ほこりの侵入を防ぐため窓の開放は良くないと考えている。  
空調設備、エアコンで管理してほしい。

(床) ※埋め込み式電源

PC用、スクリーン用、プロジェクター用、埋め込み式の電源が多数必要。

②カウンターテーブル

ここの読書も可能で、PCの端末（ノートパソコン）置けるように電源確保。  
図書検索・調べ等に使用する。（通常、ノートPCは収納）

③ソファ・長椅子

窓側かもしくは図書室外の通路に置きたい。

④絵本コーナー

下はコルク等材質が毛羽立たないようなマットを敷きつめ、その上に既存の地図のジュータン  
(2m74×3m65)を敷き、⑤上履きを脱いで入るコーナーにする。

上履き入れの靴入れをコーナー入り口両脇に置き、入口はアーチ型にする。

真ん中に座れるスツールを置くか現在の低いテーブルを入れる。

**絵本用書架はすべて新しいものに変えて欲しい。**現在は古い不稼働式の書架とカラーボックス  
であるため、版の大きいものがほとんどの絵本はタテに入らないものが多いため。

又、絵本のコーナーとして独立した場所になる場合は、暑くなりやすいので、空調等の設備が  
必要。

⑤机・椅子

現在の机は重たく、移動するのに困難。机を動かし、色々な用途で使えるように、  
6人掛けを8台。42人～48人座れる。以下に例をあげておきます。

⑥カウンター・⑧返却ポスト

カウンターは椅子に座ってちょうどの高さを希望（70センチくらい？）幅75センチ  
カウンターでも作業ができるため。

また、カウンター奥にテーブルを置き本の処理などの作業台としたい。

返却ポストは、公共の図書館のように外から入れるタイプを希望。

無理なら設置型。

図書用PCを設置。

⑦入口（通路側）窓

書棚の高さに合わせて書棚より上は窓にして明るくする。

扉はガラスの両開き度で、出入り口を1つにする。児童が入りやすいような入口に  
したい。（例）アーチ型扉。

⑧ショーウィンドー

本等を展示、図書室の中からディスプレイ出来るようにする。

⑨入り口側窓

1) 外側の展示板

本の紹介等、掲示物が貼れるように要望。

2) 内側の掲示

【その他】

1) 書棚

現在使用の背の高い書架はすべてなくし書架の高さを可動式3～4段に揃える。  
移動式書棚（0類、1類）を2台。

2) 暗幕用の遮光性の黒のロールカーテン

図書室に足を運ぶ事で、図書室への親近感を覚え、本に対しての興味を持つ近道。その意味に於いて、図書室でよみきかせスペシャ等を行う事が大切に思われる。  
よみきかせスペシャルでは、暗幕が必要となるが見栄えが悪すぎるため、窓上部すべてにロールカーテンの設置を希望。

3) 2台のプリンターは全てのPC（設置PC、ノートPC、図書用PC）と連動。